

平成21年12月期 第2四半期決算短信

平成21年8月11日

上場会社名 トレンドマイクロ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4704 URL <http://www.trendmicro.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) エバ・チェン

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役(COO兼CFO) (氏名) マヘンドラ・ネギ

TEL 03-5334-4899

四半期報告書提出予定日 平成21年8月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年12月期第2四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第2四半期	47,159	—	14,257	—	15,458	—	8,849	—
20年12月期第2四半期	51,709	6.9	16,890	4.0	16,830	△6.8	8,531	△25.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年12月期第2四半期	66.27	66.18
20年12月期第2四半期	63.63	63.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年12月期第2四半期	190,359	99,339	49.6	708.41
20年12月期	178,766	98,846	53.2	711.96

(参考) 自己資本 21年12月期第2四半期 94,492百万円 20年12月期 95,096百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年12月期	—	—	—	97.00	97.00
21年12月期	—	—	—	—	—
21年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

(注) 平成21年12月期の期末配当予想については未定です。

3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

(注) 通期の業績予想の開示に代えて翌四半期の業務予想を開示しております。詳細は3ページをご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年12月期第2四半期	140,293,004株	20年12月期	140,293,004株
---------------------	--------------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数	21年12月期第2四半期	6,906,868株	20年12月期	6,722,803株
-----------	--------------	------------	---------	------------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年12月期第2四半期	133,539,067株	20年12月期第2四半期	134,078,399株
----------------------	--------------	--------------	--------------	--------------

平成21年12月期第3四半期連結業績予想（平成21年7月1日～平成21年9月30日）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益		1株当たり 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第3四半期	25,000	△3.7	7,400	△2.4	7,600	△17.0	4,600	△21.5	34	49

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社グループを取り巻く事業環境は短期的に大きく変動する傾向にあり、通期の業績予想について信頼性の高い数値を算出することは困難であると考えております。従いまして平成21年12月期につきましては、四半期ごとに業績発表を行い、併せて次四半期の業績見通しを公表することといたします。

また公表された直近の予想値に対し、売上高が10%、営業利益、経常利益もしくは四半期純利益が30%以上乖離した修正予想値が算出された場合には、業績予想の修正を公表することといたします。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

・ 定性的情報・財務諸表等

当年度は四半期連結財務諸表規則の適用初年度であるため、比較、分析に用いた前年同期数値は参考数値であります。

1. 連結経営成績に関する定性的情報

	売上高
	平成21年12月期第2四半期
日本	9,631
北米	6,729
欧州	5,100
アジア・パシフィック地域	2,124
中南米	658

当第2四半期連結会計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)は、世界経済が安定化の兆しを見せ始めたというG8による宣言や、米大手金融初の公的資金完済および黒字好転等が報じられるなど、米国をはじめとする主要各国で各種経済指標が世界的に明るい兆しを見せ始めたように見受けられました。しかし、5月には上昇した米雇用統計も6月に再び悪化するといった悪指標も出始めるなど、年後半に向けて再び弱含む兆しがみえる中、推移いたしました。

わが国経済も4月には円高がやや緩和し、2009年6月の日銀企業短期経済観測調査(短観)や月例経済報告などでは上方修正が見られるも、依然底入れが見えにくい状況となっております。

このような状況下、当企業集団の業績につきましては、以下のように推移いたしました。

日本地域は個人向けビジネスは前年とほぼ同水準であったものの法人向けビジネスに若干弱さがあり、その結果、同地域の売上高は9,631百万円(前年同期比3%減)となりました。

北米地域は、円高の影響を大きく受けたものの個人向けビジネスが大きく貢献した結果円ベースでも増収となり、同地域の売上高は6,729百万円(前年同期比2%増)となりました。

次に欧州地域につきましては、現地通貨ベースにおいては前年同期比若干のマイナスというレベルでありましたが、為替の影響により大幅な減収となり、同地域の売上高は5,100百万円(前年同期比22%減)となりました。

アジア・パシフィック地域の売上高は、現地通貨ベースにおきましてはオーストラリアが大きく伸張したものの他の地域が振るわず、加えて為替の影響も大きく受け、同地域の売上高は2,124百万円(前年同期比9%減)となりました。

中南米地域におきましては、現地通貨ベースでは増収でしたが、同地域も大きく円高の影響を受け、前年同期比2桁の減収となり、同地域の売上高は658百万円(前年同期比15%減)となりました。

その結果、当第2四半期連結会計期間の売上高は24,244百万円(前年同期比7%減)となりました。

一方費用につきましては、円高の効果含め、人件費他マーケティング費用などが減少し、売上原価および、販売費及び一般管理費の合計費用は前年同期比3%減少の17,014百万円となり、当第2四半期の営業利益は7,229百万円(前年同期比15%減)と減益になりました。また、経常利益も前年同期比19%減の7,522百万円となった一方、四半期純利益は前年同期にあった約20億円の投資有価証券評価損がなくなり前年同期比2%増の4,028百万円と増益となりました。

平成21年12月期第1四半期にかかる連結経営成績に関する定性情報については、平成21年12月期第1四半期決算短信(平成21年5月12日開示)をご参照ください。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の現金及び預金の残高は71,259百万円となり、前連結会計年度末に比べ10,397百万円の増加となりました。当該増加が総資産の増加の主な要因となり、当第2四半期連結会計期

間末の総資産は前連結会計年度末に比べ11,592百万円増加の190,359百万円となりました。

一方、当第2四半期連結会計期間末の負債は91,019百万円となり、前連結会計年度末に比べ11,098百万円増加いたしました。この増加は主に繰延収益の増加によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は配当金の支払いなどがあったものの、有価証券評価差額金や為替換算調整勘定のマイナスが減少し、前連結会計年度末に比べ493百万円増加の99,339百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く事業環境は短期的に大きく変動する傾向にあり、通期の業績予想について信頼性の高い数値を算出することは困難であると考えております。当社としましては、それに代わりまして四半期の業績発表時に次四半期の業績見通しを公表することとさせていただきます。

なお公表された直近の予想値に対し、売上高が10%、営業利益、経常利益もしくは四半期純利益が30%以上乖離した修正予想値が算出された場合には、業績予想の修正を公表することといたします。

平成21年度第3四半期業績見通し(平成21年7月1日～平成21年9月30日)

連結売上高	25,000百万円
連結営業利益	7,400百万円
連結経常利益	7,600百万円
連結純利益	4,600百万円

上記業績予想値の策定にあたって、想定しております為替レートの主要なものは下記の通りであります。

1米ドル	95円
1ユーロ	130円

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項なし。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

② 繰延税金資産の回収可能性の判断

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱いの適用

当連結会計年度より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

5 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	71,259	60,861
受取手形及び売掛金	19,833	22,064
有価証券	50,494	45,923
たな卸資産	334	402
繰延税金資産	12,957	13,390
その他	4,531	2,946
貸倒引当金	△267	△335
流動資産合計	159,141	145,253
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品（純額）	3,735	3,566
その他（純額）	1,088	969
有形固定資産合計	4,824	4,535
無形固定資産		
ソフトウェア	3,880	2,903
のれん	1,696	2,096
その他	533	466
無形固定資産合計	6,110	5,467
投資その他の資産		
投資有価証券	10,162	13,491
関係会社株式	268	284
繰延税金資産	8,771	8,870
その他	1,080	862
投資その他の資産合計	20,282	23,509
固定資産合計	31,217	33,513
資産合計	190,359	178,766

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	680	656
未払金	2,896	2,806
未払費用	4,042	3,479
未払法人税等	6,754	3,901
賞与引当金	998	994
返品調整引当金	1,222	743
短期繰延収益	53,525	50,278
その他	1,195	948
流動負債合計	71,314	63,808
固定負債		
長期繰延収益	18,226	14,887
退職給付引当金	1,365	1,211
その他	112	12
固定負債合計	19,704	16,111
負債合計	91,019	79,920
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,386	18,386
資本剰余金	21,108	21,108
利益剰余金	82,963	87,288
自己株式	△22,340	△21,798
株主資本合計	100,118	104,984
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,964	△3,286
為替換算調整勘定	△3,662	△6,601
評価・換算差額等合計	△5,626	△9,888
新株予約権	4,837	3,745
少数株主持分	10	4
純資産合計	99,339	98,846
負債純資産合計	190,359	178,766

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成21年1月1日
至平成21年6月30日)

売上高	47,159
売上原価	7,108
売上総利益	40,051
販売費及び一般管理費	25,793
営業利益	14,257
営業外収益	
受取利息	837
持分法による投資利益	26
為替差益	661
その他	74
営業外収益合計	1,599
営業外費用	
支払利息	1
有価証券売却損	328
その他	69
営業外費用合計	399
経常利益	15,458
特別損失	
有形固定資産除却損	140
特別損失合計	140
税金等調整前四半期純利益	15,317
法人税等	6,465
少数株主利益	2
四半期純利益	8,849

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

当第2四半期連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	
売上高	24,244
売上原価	3,511
売上総利益	20,733
販売費及び一般管理費	13,503
営業利益	7,229
営業外収益	
受取利息	394
持分法による投資利益	17
その他	41
営業外収益合計	452
営業外費用	
支払利息	0
有価証券売却損	0
為替差損	153
その他	6
営業外費用合計	159
経常利益	7,522
特別損失	
有形固定資産除却損	140
特別損失合計	140
税金等調整前四半期純利益	7,381
法人税等	3,352
少数株主利益	0
四半期純利益	4,028

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	15,317
減価償却費	2,553
株式報酬費用	1,091
のれん償却額	485
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△101
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	473
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	114
受取利息	△837
持分法による投資損益 (△は益)	△26
有形固定資産除売却損益 (△は益)	140
有価証券売却損益 (△は益)	328
売上債権の増減額 (△は増加)	2,906
たな卸資産の増減額 (△は増加)	88
仕入債務の増減額 (△は減少)	△12
繰延収益の増減額 (△は減少)	4,215
支払利息	1
その他	294
小計	27,035
利息及び配当金の受取額	872
法人税等の支払額	△5,811
利息の支払額	△1
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,095
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の増減額 (△は増加)	△19,802
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△13,409
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	27,119
有形固定資産の取得による支出	△1,051
無形固定資産の取得による支出	△2,250
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△125
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,521
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△541
配当金の支払額	△12,940
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,481
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,686
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,779
現金及び現金同等物の期首残高	60,535
現金及び現金同等物の四半期末残高	62,314

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結会計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当社グループはコンピュータウイルス対策製品の開発、販売及び関連サービスを主たる事業としております。当第2四半期連結会計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年6月30日)においては、全セグメントの売上高の合計額及び営業利益の合計額に占める上記事業の割合が、いずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2. 所在地別セグメント情報

当第2四半期連結会計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・ パシフィック (百万円)	中南米 (百万円)	計 (百万円)	消去または 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	9,631	6,729	5,100	2,124	658	24,244	—	24,244
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,927	2,090	118	2,157	—	9,293	(9,293)	—
計	14,558	8,820	5,218	4,281	658	33,537	(9,293)	24,244
営業利益又は営業損失(△)	10,206	803	△349	△95	129	10,694	(3,465)	7,229

当第2四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年6月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・ パシフィック (百万円)	中南米 (百万円)	計 (百万円)	消去または 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	19,416	12,683	9,849	3,966	1,243	47,159	—	47,159
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,405	4,057	219	4,090	—	17,772	(17,772)	—
計	28,821	16,740	10,068	8,057	1,243	64,931	(17,772)	47,159
営業利益又は営業損失(△)	19,908	1,492	△294	△264	302	21,143	(6,886)	14,257

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北米 … 米国・カナダ

欧州 … アイルランド・ドイツ・イタリア・フランス・英国

アジア・パシフィック … 台湾・韓国・オーストラリア・中国・フィリピン・シンガポール・マレーシア・タイ・インド

中南米 … ブラジル・メキシコ

3. 海外売上高

当第2四半期連結会計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・ パシフィック (百万円)	中南米 (百万円)	合計 (百万円)
I 海外売上高	6,809	5,065	2,125	661	14,661
II 連結売上高	—	—	—	—	24,244
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	28.1	20.9	8.8	2.7	60.5

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日）

	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・ パシフィック (百万円)	中南米 (百万円)	合計 (百万円)
I 海外売上高	12,764	9,809	3,971	1,249	27,795
II 連結売上高	—	—	—	—	47,159
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	27.1	20.8	8.4	2.6	58.9

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北米 … 米国・カナダ

欧州 … アイルランド・ドイツ・イタリア・フランス・英国

アジア・パシフィック … 台湾・韓国・オーストラリア・中国・フィリピン・シンガポール・マレーシア・タイ・インド

中南米 … ブラジル・メキシコ

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)

該当事項はありません。

「参考資料」

前中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成20年 1月 1日 至 平成20年 6月30日)		
	金額(百万円)	百分比 (%)	
I 売上高		51,709	100.0
II 売上原価		7,914	15.3
売上総利益		43,795	84.7
III 販売費及び一般管理費		26,904	52.0
営業利益		16,890	32.7
IV 営業外収益			
1 受取利息	1,550		
2 有価証券売却益	93		
3 持分法による投資利益	16		
4 その他	42	1,703	3.3
V 営業外費用			
1 支払利息	3		
2 有価証券売却損	385		
3 為替差損	1,350		
4 その他	23	1,762	3.4
経常利益		16,830	32.6
VI 特別利益			
1 貸倒引当金戻入益	42	42	0.1
VII 特別損失			
1 投資有価証券評価損	1,962		
2 訴訟和解金	241	2,203	4.3
税金等調整前中間純利益		14,669	28.4
法人税、住民税及び事業税	8,624		
法人税等調整額	△ 2,487	6,136	11.9
少数株主利益		1	0.0
中間純利益		8,531	16.5

セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当社グループはコンピュータウイルス対策製品の開発、販売及び関連サービスを主たる事業としております。前中間連結会計期間(自平成20年1月1日至平成20年6月30日)においては、全セグメントの売上高の合計額及び営業利益の合計額に占める上記事業の割合が、いずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前中間連結会計期間(自平成20年1月1日至平成20年6月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・ パシフィック (百万円)	中南米 (百万円)	計 (百万円)	消去または 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	19,709	12,748	12,737	5,005	1,508	51,709	—	51,709
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,964	5,339	297	4,832	—	23,434	(23,434)	—
計	32,674	18,088	13,034	9,838	1,508	75,143	(23,434)	51,709
営業費用	8,785	17,398	13,233	10,242	1,237	50,896	(16,077)	34,818
営業利益又は営業損失(△)	23,888	690	△199	△404	270	24,247	(7,356)	16,890

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北米

… 米国

欧州

… アイルランド・ドイツ・イタリア・フランス・英国

アジア・パシフィック

… 台湾・韓国・オーストラリア・中国・フィリピン・シンガポール・

マレーシア・タイ・インド

中南米

… ブラジル・メキシコ

【海外売上高】

前中間連結会計期間(自平成20年1月1日至平成20年6月30日)

	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・ パシフィック (百万円)	中南米 (百万円)	合計 (百万円)
I 海外売上高	12,868	12,763	5,012	1,520	32,164
II 連結売上高	—	—	—	—	51,709
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	24.9	24.7	9.7	2.9	62.2

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北米

… 米国

欧州

… アイルランド・ドイツ・イタリア・フランス・英国

アジア・パシフィック

… 台湾・韓国・オーストラリア・中国・フィリピン・シンガポール・

マレーシア・タイ・インド

中南米

… ブラジル・メキシコ